

LEED-NC:TOTOが貢献できる評価分野(クレジットカテゴリー)とその要件

Sustainable Site 持続可能な敷地選定			26P
SSp1	Construction Activity Pollution Prevention 建設行為による汚染防止	工事中の土砂の流出、堆積、空気汚染の防止など	必須条件
SSc1	Site Selection 敷地選定	優良農地、湿地、浸水レベル以下、節減危惧種の生息地等を避けた立地	1P
SSc2	Development Density & Community Connectivity 開発密度とコミュニティとの接続性	周辺が既に一定の開発済みの敷地又は一定の数の利便施設がある立地	5P
SSc3	Brownfield Redevelopment 汚染土地の再開発	土壌汚染調査による評価又汚染土地の浄化措置を施す。(国・自治体評価に基づく)	1P
SSc4	Alternative Transportation 代替交通手段	4.1公共アクセス 4.2駐輪場と更衣室の提供 4.3低燃費車の利用促進 4.4駐車容量の制限	6P 1P 3P 2P
SSc5	Site Development 敷地開発	5.1生物環境の保全と再生 5.2オープンスペースの最大化	1P 1P
SSc6	Storm water Design: Quantity Control 雨水排水計画	6.1排水量制御 6.2水質制限	1P 1P
SSc7	Heat Island Effect ヒートアイランド効果	7.1屋根面以外 7.2屋根面	1P 1P
SSc8	Light Pollution Reduction 光害の低減	8.1室内照明 8.2外溝照明	1P

出典:U.S. Green Building Council ※資料を基にTOTO編集

おすすめ商品 : シャワー水栓設備およびシャワールームの設置

LEED-NC:要件を満たすために貢献できる主なTOTO商品

■評価カテゴリーSustainable Site (SS) / 持続性可能な敷地選択

SSc.代替交通手段 4.2駐輪場と更衣室

SSc4	Alternative Transportation 代替交通手段	4.1 公共アクセス	6P
		<u>4.2 駐輪場と更衣室の提供</u>	<u>1P</u>
		4.3 低燃費車の利用促進	3P
		4.4 駐車容量の制限	2P

常時建物を利用する人の0.5%分のシャワーおよびロッカールームを設置etc.

代表的な衛生器具の水消費ベースライン (SI単位)

設備機器	ベースライン流量	器具単体20%削減
シャワーヘッド	9.5 L/分 0.55Mpa	7.6 L/分

出典:U.S. Green Building Council ※資料を基にTOTO編集

SHOWERHEAD / シャワーヘッド 最適流量 6.5L / 分ベースライン比 **削減率32%**



特許 4632106, 4623329



特許 4623329



ボタンを押すと吐水



もう一度ボタンを押すと止水

関連評価項目 : Water Efficiency(WE) / 水利用効率 選択項目 WEc3